

(第5版からは初版～第4版までの内容のうち以下の部分に変更を加えております。)

頁	修正箇所	変更前	変更後
16	本文上から2行目	これは、髪、瞳、肌の色	これは、髪、 眼 、肌の色
16	本文上から7行目	どんなイメージを 描 きますか？	どんなイメージを もち ますか？
26	タイトル	対比効果 を使って演出する	コントラスト効果 を使って演出する
26	本文上から1行目	「 対比効果 」をうまく使うと	「 コントラスト効果 」をうまく使うと
26	本文上から5行目	対比効果 の 最も高い補色 の関係である赤と緑を	コントラスト効果 の中 でも 、 補色 である赤と緑の対比を
27	タイトル	対比効果 を使って食欲が増す色に	コントラスト効果 を使って食欲が増す色に
28	本文上から4～5行目	机 上の食器類については	卓 上の食器類については
32	本文上から8行目	エネルギーが高まる色、	エネルギーが高まる色。
46	タイトル	(2) 色の 感情 効果でより快適な毎日に	(2) 色の 心理的 効果でより快適な毎日に
60	本文上から10行目	見えづらくなる ということ は	見えづらくなる ことにより 、
62	本文下から3行目	安全性を高めるためには 段差 があるところ、	安全性を高めるためには、 段差 があるところ、
62	本文下から2行目	「視認性」や「誘目性」を 高くし 、	「視認性」や「誘目性」を 考慮した色を用いて 、
65	本文上から5行目	・階段、柱や戸には壁や床の 色 と区別ができるように します	・階段・柱や戸には、壁や床と区別ができるような 色を用います
69	本文上から4行目	(5章 p 90 参照)	(5章 p 88 参照)
70	本文上から2行目	淡いオレンジやピンク などの	淡いオレンジやピンクの ような
80	本文上から1行目	たくさんの色が広がっています。	たくさんの色の 世界 が広がっています。
85	本文上から6行目の下		※無彩色は彩度の要素を持たないので0sとなります。
86	等色相の明度・彩度の変化の図		明度の軸 Gy-5.0 を記載 彩度の軸 0s 2s 5s 9s を記載
86	有彩色と無彩色の違いの表 有彩色	・色みの強い色も弱い色も含まれる	・色の三属性(色相・明度・彩度)をもつ
86	有彩色と無彩色の違いの表 無彩色	・色相環上の色に属さない独立した色	・明度(の要素)のみもつ
90	PCCS トーン 枠外 右下	(代表的なトーンイメージ)	(代表的なトーン の イメージ)
90	PCCS トーン Bk の欄	高級な	高級な
90	PCCS トーン 枠内 右下 上から3行目	(v、dp、sf、dの4つのトーンには2通りあり、どちらを使用してもよい)	削除

92	各色のイメージ	<p>赤：血、炎、リンゴ、バラ、情熱的、熱い</p> <p>オレンジ：オレンジ、柿、ミカン、太陽、夕焼け、陽気</p> <p>黄：レモン、バナナ、ひよこ、ヒマワリ、タンポポ</p> <p>緑：カエル、草原、植物、森林、自然、平和</p> <p>青：水、空、海、冷たい、寒い、さわやか、清潔</p>	<p>赤：血、炎、リンゴ、バラ、情熱的、熱い、危険</p> <p>オレンジ：オレンジ、柿、ミカン、太陽、夕焼け、陽気、楽しい</p> <p>黄：レモン、バナナ、ひよこ、ヒマワリ、タンポポ、明るい、注意</p> <p>緑：カエル、草原、植物、森林、自然、平和、若々しい</p> <p>青：水、空、海、冷たい、寒い、さわやか、静かな</p>
93	各色のイメージ	<p>ピンク：春、桃、桜、赤ちゃん、明るい、メルヘン、女の子</p> <p>ベージュ：肌の色、ミルクティー、ファンデーション</p> <p>茶色：チョコレート、ココア、コーヒー、秋、土、泥</p> <p>白：冬、雪、豆腐、牛乳、静、潔白、純粹</p> <p>黒：髪の毛、葬式、カラス、墨、暗い、大人っぽい、怖い</p>	<p>ピンク：春、桃、桜、赤ちゃん、メルヘン、女の子、甘い、かわいい</p> <p>ベージュ：肌の色、ミルクティー、ファンデーション、穏やかな</p> <p>茶色：チョコレート、ココア、コーヒー、秋、土、落ち着いた、渋い</p> <p>白：冬、雪、豆腐、牛乳、清潔、潔白、純粹</p> <p>黒：髪の毛、葬式、カラス、墨、暗い、高級な、重い、怖い</p>
96	タイトル	5.色が人にあたえる 感情効果	5.色が人にあたえる 心理的効果
96	本文上から3～4行目	「色の 客観的な感情効果 」	「色の 心理的効果 」
97	本文下から2～1行目	緑系や紫系、 無彩色 などが	緑系や紫系が
102	タイトル	5.進出色と後退色： 色相、明度、彩度 すべてに関わります	5.進出色と後退色： 主に色相 に関わります
104	本文下から1行目	「色の 対比現象 」	「色の 対比 」
104	COLUMN内 本文上から1行目	「 対比 」と「 同化 」	「 色の対比 」
105	タイトル	■同じ色でも違って見える色の 同化現象	■同じ色でも違って見える色の 同化
105	本文下から1行目	「色の 同化現象 」といいます。	「色の 同化 」といいます。
106	本文上から3行目	これは、「 補色 」という現象で、	これは、「 補色残像 」といわれるもので、

106	本文下から 2～1 行目	色相環で 対になっている関係の色 同士はどれもこのような 残像現象が見えます 。	色相環で 相対する位置にある色 同士はどれもこのような 補色残像が見える関係になっています 。
108	本文下から 10 行目	苦勞や近い色で妥協しなくても、	苦勞を したり 近い色で妥協 したり しなくても、
110	本文上から 6 行目	三属性 に関わる	主に色相 に関わる（暖色系）
110	本文上から 8 行目	三属性 に関わる	主に色相 に関わる（寒色系）
113	本文上から 1 行目	統一：似た 色 やトーン同士を	統一：似た 色相 やトーン同士を
113	本文上から 3 行目	変化：異なった 色 やトーンを	変化：異なった 色相 やトーンを
113	本文上から 11～12 行目	色相・明度・彩度など異なった色を	色相・明度・彩度などが 異 なった色を
115	本文上から 2 行目	同一色相配色：同じ 色 同士を	同一色相配色：同じ 色相 同士を
115	本文上から 3 行目	類似色相配色：似た 色 同士を	類似色相配色：似た 色相 同士を
115	本文上から 4 行目	同じような 色 を	同じような 色相 を
118	本文上から 2 行目	対照色相配色：反対の 色 を	対照色相配色：反対の 色相 を
118	本文上から 3 行目	補色色相配色：補色同士の 色 を	補色色相配色：補色同士の 色相 を
118	本文上から 5 行目	反対・補色の 色 を	反対・補色の 色相 を
120	本文上から 2 行目	色 は赤、橙、	色相 は赤、橙、
127	本文上から 2 行目	統一：似た 色 やトーン同士を	統一：似た 色相 やトーン同士を
127	本文上から 4 行目	変化：異なった 色 やトーンを	変化：異なった 色相 やトーンを
127	本文上から 6 行目	同一色相配色：同じ 色 同士を	同一色相配色：同じ 色相 同士を
127	本文上から 7 行目	類似色相配色：似た 色 同士を	類似色相配色：似た 色相 同士を
127	本文下から 12 行目	対照色相配色：反対の 色 を	対照色相配色：反対の 色相 を
127	本文下から 11 行目	補色色相配色：補色同士の 色 を	補色色相配色：補色同士の 色相 を
127	本文下から 8 行目	一定の規則に従って 色 やトーンを	一定の規則に従って 色相 やトーンを
128 ～ 131	受験概要		2015 年 3 月現在の情報に変更
	その他（法人名）	NPO 法人 日本カラーコーディネーター協会	一般社団法人 日本カラーコーディネーター協会